

# 歯周病を退治し、糖尿病などの全身疾患を撃退しよう！

## 歯周病と全身疾患

第3弾で述べたように、歯周病は歯についた歯周病原菌が原因で起きます。ひどくなると、歯を支えている骨が溶けて歯が抜けてしまいます。

最近、歯周病原菌が歯周病だけでなく、全身の病気に深く関係していることが明らかになっています(表1)。歯周病原菌が全身に回ることや、免疫細胞から出るサイトカインが原因と考えられています。

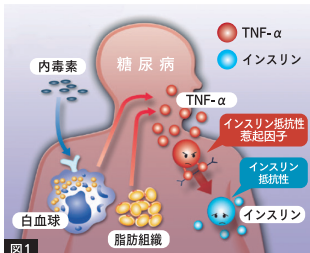
表1 歯周疾患によって悪くなる報告されている病気

臓器・機能	病気
脳神経	脳梗塞
呼吸	肺炎
心臓	心筋梗塞
	心内膜炎
血管	動脈硬化
出産	低体重児出産
	流産
泌尿器	ED

## 歯周病やインプラント周囲疾患が糖尿病を悪化させる

歯周病が糖尿病を悪くすることが、特によく調べられています。歯周病で出てくるサイトカイン(図1)が、インプラントの効きを悪くしてしまうためと考えられています。歯周病を治すと、糖尿病が改善します。歯周病原菌が、インプラントの周りに伝染

するとインプラント周囲疾患になります。インプラント周囲疾患も糖尿病を悪くする可能性があります。



## 糖尿病から歯周病の関係

糖尿病になると、ばい菌に対する抵抗力が落ちるために、歯周病になりやすいことが知られています。糖尿病をそのままにしていると、歯周病になって歯がどんどん抜けてしまうこともあります(図2)。そのため糖尿病の患者さんは、歯科医院で歯周病のコントロールをしてもらうことが大切です。



## 歯周病は治る！予防できる！！

第7弾で述べたように、歯周病は治すことができる病気です。また、完全に予防できます。歯周病原菌の検査や再生療法などの先進医療を受けることができます。左記のチェックポイントを参考に、ぜひ専門家にご相談下さい。歯周病を退治し、全身疾患を改善して、健康ライフを楽しましましょう！

※予防管理や高度先進医療は保険外の診療になることがあります。

歯周病の治療を受けるためのチェックリスト

- 血糖値・HbA1cなどの検査値や全身状態を把握しているか。内科と連携しているか。
- 歯周病原菌等の歯周病検査を行っているか。
- 治療ステップや費用などに関して十分な説明があるか。
- 時間をかけて歯科衛生士がブラッシング指導や歯石とりを行っているか。
- 全ての器材が完全に滅菌されているか。全身管理を行っているか。
- 長期的なメンテナンスを行っているか。

医療法人 くのうえ市丸歯科  
院長 市丸英二先生

長崎大学歯学部大学院卒業後、米國スタンフォード大学医学部研究員を務める。歯周病に関する国際的な論文発表などを重ね、日本歯周病学会認定専門医・指導医、日本口腔インプラント学会インプラント専門医として活動中。

TEL.0942-81-5410 住/鳥栖市蔵上2丁目187番地  
URL www.10shika.jp

## 医療法人 くのうえ市丸歯科

院長 市丸英二(歯学博士)  
・日本歯周病学会認定 歯周病専門医・指導医  
・長崎大学大学院(歯周病学)卒

副院長 山口竜亮(歯学博士)  
・長崎大学大学院(歯周病学)卒

お問い合わせ・ご予約  
**☎0942-81-5410**  
鳥栖市蔵上2丁目187番地

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00~13:00	◎	祝日のある週のみ診療	◎	10:00~14:00	◎	9:00~13:00	休
15:00~19:00	◎	◎	◎	休	◎	休	休

くのうえ市丸歯科 検索 <http://www.10shika.jp>